

2020年12月25日
日本ミシュランタイヤ株式会社

日本ミシュランタイヤ、 みんカラ「PARTS OF THE YEAR 2020 年間大賞」 タイヤ・ホイール 2 部門で殿堂入りと年間大賞 1 位を獲得

～3年連続年間大賞 1 位の「MICHELIN PILOT SPORT 4」が殿堂入り～

日本ミシュランタイヤ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：ポール・ペリニオ、以下「ミシュラン」）は、株式会社カービューが運営する日本最大級のクルマ SNS、「みんカラ（みんなのカーライフ）」の「PARTS OF THE YEAR（POTY）2020 年間大賞」タイヤ・ホイールの 2 部門にて、殿堂入りと年間大賞 1 位を獲得しました。

「PARTS OF THE YEAR（POTY）2020 年間大賞」は、みんカラユーザーによってみんカラに投稿されたパーツレビューの内容に基づいて、カービューが独自にまとめたものです。なお、みんカラ+の投稿内容および純正部品については対象外としています。殿堂入りとは過去数年間で不動の支持を集め続けたパーツに送られる称号です。

殿堂入りとなった製品は、タイヤ（スポーツタイヤ）部門の「MICHELIN PILOT SPORT 4（ミシュラン パイロット スポーツ フォー）」となります。2017 年から 2019 年の 3 年連続年間大賞 1 位を受賞したのに続き、本年も多くのポイント獲得したことから今回の受賞となりました。また、年間大賞 1 位にはタイヤ（オールシーズン）部門の「MICHELIN CrossClimate Series（ミシュラン クロスクライメート シリーズ）」となり、発売初年度となる 2019 年に引き続き 2 年連続の受賞となります。





MICHELIN PILOT SPORT 4



MICHELIN *CROSSCLIMATE SERIES*

ミシュラン クロスクライメート シリーズ

MICHELIN *CROSSCLIMATE*
MICHELIN *CROSSCLIMATE +*
MICHELIN *CROSSCLIMATE SUV*

【ミシュラン・トータル・パフォーマンス】

安全性、快適性、省燃費性能、そしてこれらの性能を持続させるための耐久性など、タイヤにはたくさんの性能が求められます。そこで私たちは、あるひとつの性能に秀でたものをつくるのではなく、すべての性能を追求する道を選びました。どの性能も水準以上のパフォーマンスを備え、かつ、それぞれが調和していること。それが「ミシュラン・トータル・パフォーマンス」。あるひとつの性能に秀でたものをつくるのではなく、すべての性能を追求する道を選びました。



【ミシュランについて】

ミシュランは、フランス クレルモン＝フェランに本社を置くモビリティの世界的なリーダーです。12万7,000人以上の従業員を擁し、170カ国で持続可能なモビリティの実現のため、お客様にとって最適なタイヤ、サービス、ソリューションを提供しています。69製造拠点で、約2億本のタイヤを製造（2019年実績）するとともに、デジタルサービス、旅行ガイド、ホテル・レストランガイド、地図など、皆様のモビリティをユニークで充実した体験にするお手伝いや多様な産業に提供するハイテク素材を開発しています。詳しくは www.michelin.com をご参照ください。